

## 医療法人社団清永会を受診された患者の皆さま

当法人では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供することを希望されない場合は、下記の問合せ先にご連絡下さい。

研究課題名 (研究番号)	清永会におけるバイオパッチによる出口部管理の実態調査 (No.173)
研究責任者 (所属)	佐藤佳織 (矢吹病院 看護部)
他の研究機関および各施設の研究責任者	佐藤佳織 高橋弥生 押切悠紀 伊東稔
本研究の目的	腹膜透析の出口部造設手術後の出口部処置をガーゼ保護からバイオパッチに変更し、出口部感染の発生率がどのように変化したか比較・評価することで出口部感染の発生する可能性が少ない処置の提供に繋げることを目的とします。
調査データの該当期間	2019年1月～2024年12月
研究の方法	<p>【対象となる患者さん】 上記該当期間に清永会で腹膜透析を行っていた患者さんを対象とします。</p> <p>【利用する情報】 電子カルテより以下の情報を抽出して利用します。 患者基本情報、腹膜透析開始日、手術後のカテーテル管理の方法、出口部感染発症時期・回数、出口部感染の原因と思われる出来事</p>
試料／情報の他医療機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	研究データは個人情報（氏名、生年月日、カルテ番号など）を匿名化し、対象患者さんの個人情報保護に十分配慮します。研究結果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
問い合わせ先	電話：023-682-8566 担当者：矢吹病院 看護部 佐藤佳織